

罹災証明書および被災証明書の発行

自然災害により被害にあ

れた方に対し、保険金の請求や融資、免除申請等に必要となる罹災証明書および被災証明書の発行を行っています。

※保険等で使う場合、罹災証明書および被災証明書が不要な場合もありますので、必要な書類を各保険会社等に問い合わせください

罹災証明書とは

罹災証明書は、災害により住家が被害を受けたことを市が証明するものです。

被災証明書とは

被災証明書は、災害により住家以外の建物、車両および家財等が被害を受けたことを市が証明するものです。

申請方法

申請場所 安全対策課
受付時間 開庁日の8時30分～17時15分
申請に必要な物

申請書(安全対策課窓口または市ホームページからダウンロードできます)

雑損控除

災害により住宅や家財などの資産に損害を受けた場合、確定申告で所得税(市県民税)の雑損控除を受けることができます。

控除の対象となる資産、金額、手続き等、詳しくは東金税務署にお問い合わせください。

東金税務署
〒0475(52)3121
安全対策課消防防災班
〒0475(70)0303

- ・印かん
- ・被害状況等が確認できる写真
- ・委任状(本人または同一世帯以外の方が申請する場合)
- ・見積書の写し

協働のまちづくり通信 No.41

我がまち魅力発見ツアー
ガイドが同行し、自然や歴史など、見どころをご案内します。

まだ知らない本市の魅力を発見しませんか。

日時 10月22日(土)10時～14時
※小雨決行

集合場所 小中池公園駐車場
コース 小中池公園→熊野神社→正法寺→小中池公園(約9km)

参加費 2000円
持ち物 弁当、飲み物、タオル、歩きやすい服装、ルーツセンター

地域の子育てサポート事業「子育てサポートクラブ」
提供会員・利用会員とも随時募集しています。
毎月第2(月)10時から、まちづくりサポートセンターで説明会を開催しています。興味のある方はご参加ください。
大網白里まちづくりサポートセンター
〒0475(72)8278

オープンガーデン大網白里「花フレンド」
平成29年度ガイドボランティア募集
設定したコースを基に、お庭や花のことなどを説明しながら、お客様をご案内するボランティアです。お話好きの方、花の好きな方など、ぜひご協力ください。

オープンガーデンのオーナー募集
庭に限らず、玄関先や庭の一角などのフィールドガーデン、寄せ植えのコンテナガーデンなど、いろいろな形の見せ方のオーナーを募集しています。

詳しくは問い合わせください。
オープンガーデン大網白里「花フレンド」まちサポ内
〒0475(72)8278

有償ボランティアまちサポ「お助け隊」は生活を支援しています

協力会員随時募集
支援する協力会員や運営役員の人材確保、コーディネーターの養成が必要です。あなたの技能・知識・余暇時間を支援活動や団体運営に生かしてみませんか。

利用会員に登録し支援を希望する方も気軽に問い合わせください。

主な活動内容
高齢者の生活・外出支援、子育て世帯の支援、障がい者の支援や、庭の草刈り・剪定、簡単な大工仕事、代行支援、学童支援、パソコン等の困りごと

有償ボランティアまちサポ「お助け隊」
〒080(5543)9163
machisupport@hnmal.com
※「まちサポお助け隊」で検索

市長とのふれあいミーティング



市では、市民や各種公益団体、事業者等、幅広い分野に携わる多くの方々と自由な意見交換を行うことで「未来に向けてみんなでつくりたい・住み続けたいまち」に向けた今後の市政運営への参考とするため、ふれあいミーティングを開催しています。

4回目となる今回は、本市の米粉を使った料理レシピを研究している方々に話を伺いました。※「料理レシピ」を研究している方々 以下「レシピ考案者」

市長 本市の米粉を使った料理レシピを考えようと思ったきっかけはなんですか。

レシピ考案者 大網白里市は、気候や立地条件にも恵まれ、毎年、美味しいお米がたくさんとれています。しかし、最近、米離れが進んでいるとの声を多く聞くようになり、米粉を使った料理レシピを考えれば、お米の消費拡大に少しでもつながるのではと思い取り組み始めました。

市長 皆さんが考えた料理レシピを教えてください。

レシピ考案者 今日は、米粉を使った料理を試食していただくと思い持参しました。はじめに、「米粉ピザ」と「いわしのごま漬け焼売」を試食して、感想をいただきたいと思います。

市長 「米粉ピザ」は、生地がもちりしていて美味しいですね。トッピングに使われているシシトウの辛みも合っています。「いわしのごま漬け焼売」は、焼売の皮に米粉を使ったり、具にごま漬けとおからというのは斬新な発想でインパクトがありますね。

レシピ考案者 次に、アグリライフで考案した「カボチャのすあま」と「シフォンケーキ」を試食してください。

市長 「カボチャのすあま」は、カボチャの甘みと米粉のモチモチ感がマッチしていて、お子さんから高齢の方々に好まれるお菓子だと思います。「シフォンケーキ」は、他の3品と違い、食感がフワフワです。米粉も料理次第でこんなに違う食感になるんですね。ところで、シシトウ・ごま漬けやカボチャなど馴染みのある食材ですが、

レシピ考案者 試食していただいた料理の食材ですが、「さ・し・す・せ・そ」で表現される調味料類以外は、大網白里産です。「いわしのごま漬け焼売」の具におからも使用していますが、市の大豆がもとになっています。本市は、様々な食材が手に入りやすく恵まれています。消費者が、材料となっている食材の生産地を知ること、地産地消にも繋がるのではないかと考えています。

市長 米粉だけでなく本市産の食材を使った料理レシピは、とても魅力的ですね。ほかにもたくさんの料理レシピを考案されているとのことですが、米粉を使うことで苦労したことがありましたか。

レシピ考案者 米粉は、小麦粉と違いグルテンという成分が含まれていないため、水加減や他の食材との配合を間違えてしまうと膨らみません。また、モチモチ感を乗り越えて固くなってしまいましたが、試行錯誤を繰り返しながらも、アイデアを出し合い、いくつもの料理を完成することができました。諦めずに何度もチャレンジしたため、完成時の喜びは大きかったです。

市長 試食させていただいた料理は、色々と努力されて完成した料理だったんですね。現在、市では「市の特産品」開発に取り組んでいます。市民と行政、それぞれのアイデアを持ち寄ることで、特産品が生まれるのではと考えています。試食させていただいた料理の中から、「市の特産品」として販売できるものがあればと思います。これからも、お米の消費拡大と魅力発信事業にご協力をお願いします。

第40回千葉県移動美術館

千葉県立美術館コレクション展
海・森・人生活のある風景

日時 11月2日(水)～13日(日) 9時～17時
会場 保健文化センター3階ホール

千葉県立美術館の収蔵作品をより多くの県民の皆さんにご鑑賞いただくことを目的に始まった千葉県移動美術館は、今年で40回目を迎えます。本市では、初めての開催です。

会期中のイベント

ギャラリートーク
日時 11月3日(木) 祝日 13日(日)14時
千葉県立美術館学芸員による展示解説事前申込不要。

親子ミュージアムコンサート
日時 11月12日(土)14時～17時30分
市民を中心とした室内楽アマチュア演奏家集団による演奏。

対象 中学生以下を含む親子(先着40人)
申込方法 電話で申し込み(受付開始10月3日(月)～)

今回は、本展で展示する千葉県立美術館所蔵作品のうち、大網白里市ゆかりの作家6人について紹介します。

石井林響と田岡春彦 房総の南画家
石井林響(1884～1930)は千葉県市(旧・土気町)に生まれました。旧制千葉中学で堀江正章に洋画を学んだ後、日本画に転向して橋本雅邦に師事。晩年になって大網宮谷に移り住み、画房白閑亭を構えました。田岡春彦(1887～1969)は徳島県出身の南画家ですが、白閑亭近くに画房松露亭を構えました。そして、林響の画風を試みながら多様な表現を試みました。千葉県美術館の創設メンバーの一人であり、県内の美術振興に多大な功績を残しました。

酒井重人 酒井重人(1905～1965)と島田良祐(1905～1997)は共に大網白里市(旧・大網町)出身で、南画家の菅原黄丘に師事しました。酒井は革新的な日本画を目指し、独自の画材を追求しながら日本画の枠を超えた絵画を目指していました。島田は酒井を慕い、一時共同生活を送った同志だったといわれています。

原勝郎 異国の街に生きる原勝郎(1889～1966)は大網白里市(旧・山辺村)に生まれた洋画家です。葵橋洋画研究所で学んだ後、1922年に渡仏します。サロン・ドートンヌに出品し、ベルギーでも展覧会を開催するなど精力的に活動しました。滞仏中に彼を訪ねた文化人も多く、原を中心としたパリの芸術家サークルも注目されました。

石井雙石 篆刻界の巨人石井雙石(1884～1930)は大網白里市(旧・四天木村)に生まれました。篆刻家の五世浜村蔵六に師事。最高裁判所印、千葉県知事印など公的な印章を手がけた他「篆刻指南」などの著作を残しました。県立美術館所蔵の「石井雙石篆刻資料」は平成28年1月に県指定有形文化財(書跡)に指定されました。文責 千葉県立美術館
申・同生涯学習課生涯学習班
〒0475(70)0380